

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和7年6月30日(2025.6.30)

【公開番号】特開2023-33227(P2023-33227A)

【公開日】令和5年3月9日(2023.3.9)

【年通号数】公開公報(特許)2023-045

【出願番号】特願2022-134119(P2022-134119)

【国際特許分類】

A 61K 8/34(2006.01)

10

A 61K 8/35(2006.01)

A 61Q 19/00(2006.01)

A 61Q 17/00(2006.01)

A 61K 8/72(2006.01)

D 04H 1/728(2012.01)

【F I】

A 61K 8/34

A 61K 8/35

A 61Q 19/00

20

A 61Q 17/00

A 61K 8/72

D 04H 1/728

【手続補正書】

【提出日】令和7年6月20日(2025.6.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項1】

次の成分(A)、成分(B)及び成分(C)：

(A)水、アルコール及びケトンから選ばれる1種又は2種以上の揮発性物質、

(B)纖維形成能を有する水不溶性ポリマー、及び

(C)ポリオールから選ばれる1種又は2種以上を含有し、

成分(B)として、(B1)分子量 1×10^5 以上の前記ポリマーを含有し、

成分(B)に対する成分(B1)の含有質量比((B1)/(B))が0.5以上であり

、

成分(C)に対する成分(B)の含有質量比((B)/(C))が1以上である、

静電スプレーにより直接皮膚上に纖維を含む堆積物からなる被膜を形成するための被膜形成用組成物。

【請求項2】

次の成分(A)、成分(B)及び成分(C)：

(A)水、アルコール及びケトンから選ばれる1種又は2種以上の揮発性物質、

(B)纖維形成能を有する水不溶性ポリマー、及び

(C)ポリオールから選ばれる1種又は2種以上を含有し、

成分(B)の数平均分子量が 4.5×10^4 以上であり、

成分(C)に対する成分(B)の含有質量比((B)/(C))が1以上である、

静電スプレーにより直接皮膚上に纖維を含む堆積物からなる被膜を形成するための被膜形

50

成用組成物。

【請求項3】

成分(A)の含有量が45質量%以上95質量%以下、成分(B)の含有量が3質量%以上30質量%以下である請求項1又は2記載の被膜形成用組成物。

【請求項4】

成分(C)の含有量が0.1質量%以上30質量%以下である請求項1又は2記載の被膜形成用組成物。

【請求項5】

(B)被膜形成能を有するポリマーが、部分鹼化ポリビニルアルコール、低鹼化ポリビニルアルコール、完全鹼化ポリビニルアルコール、ポリビニルブチラール樹脂、ポリウレタン樹脂、ポリメタクリル酸樹脂、オキサゾリン変性シリコーン、ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート、及びポリ乳酸からなる群より選択された少なくとも1種である請求項1又は2記載の被膜形成用組成物。10

【請求項6】

成分(C)に対する成分(B)の含有質量比((B)/(C))が、1.1以上30以下である請求項1又は2記載の被膜形成用組成物。

【請求項7】

成分(A)に対する成分(B)の含有質量比((B)/(A))が、0.03以上0.5以下である請求項1又は2記載の被膜形成用組成物。

【請求項8】

さらに、成分(D)油を含有する請求項1又は2記載の被膜形成用組成物。20

【請求項9】

次の成分(A)、成分(B)及び成分(C)

(A)水、アルコール及びケトンから選ばれる1種又は2種以上の揮発性物質、

(B)纖維形成能を有する水不溶性ポリマー、及び

(C)ポリオールから選ばれる1種又は2種以上を添加して得られ、

成分(B)の数平均分子量が 4.5×10^4 以上であり、

成分(C)に対する成分(B)の含有質量比(B)/(C)が1以上である、

静電スプレーにより直接皮膚上に纖維を含む堆積物からなる被膜を形成するための被膜形成用組成物。30

【請求項10】

次の成分(A)、成分(B)及び成分(C)

(A)水、アルコール及びケトンから選ばれる1種又は2種以上の揮発性物質、

(B)纖維形成能を有する水不溶性ポリマー、

(C)ポリオールから選ばれる1種又は2種以上を含有し、

成分(B)の分子量分布のピークが、 9.0×10^4 を超えるポリマーであり、

成分(C)に対する成分(B)の含有質量比(B)/(C)が1以上である、

静電スプレーにより直接皮膚上に纖維を含む堆積物からなる被膜を形成するための被膜形成用組成物。

【請求項11】

次の成分(A)、成分(B)及び成分(C)：

(A)水、アルコール及びケトンから選ばれる1種又は2種以上の揮発性物質、

(B)纖維形成能を有する水不溶性ポリマー、及び

(C)ポリオールから選ばれる1種又は2種以上を含有し、

成分(B)として、(B1)分子量 1×10^5 以上の前記ポリマーを含有し、

成分(B)に対する成分(B1)の含有質量比((B1)/(B))が0.5以上あり、

成分(C)に対する成分(B)の含有質量比((B)/(C))が1以上である組成物を用いて、被膜形成対象物の表面に纖維を含む堆積物からなる被膜を形成する、被膜の製造方法。40

10

20

30

40

50

【請求項 1 2】

次の成分(A)、成分(B)及び成分(C)：

(A)水、アルコール及びケトンから選ばれる1種又は2種以上の揮発性物質、

(B)纖維形成能を有する水不溶性ポリマー、及び

(C)ポリオールから選ばれる1種又は2種以上を含有し、

成分(B)の数平均分子量が 4.5×10^4 以上であり、

成分(C)に対する成分(B)の含有質量比((B) / (C))が1以上である組成物を用いて、被膜形成対象物の表面に纖維を含む堆積物からなる被膜を形成する、被膜の製造方法。

【請求項 1 3】

10

被膜形成対象物が、皮膚である請求項11又は12記載の被膜の製造方法。

【請求項 1 4】

纖維の堆積物で構成され、皮膚に転写して用いる貼付用ファイバーシートであって、前記貼付用ファイバーシートは、(B)ポリビニルブチラール樹脂が纖維の主成分であり、成分(C)ポリオールから選ばれる1種又は2種以上を含有し、成分(B)の数平均分子量が 4.5×10^4 以上であり、成分(C)に対する成分(B)の含有質量比((B) / (C))が1以上である貼付用ファイバーシート。

【請求項 1 5】

前記貼付用ファイバーシートを構成する纖維の太さが、円相当直径で 10 nm 以上 300 nm 以下である請求項14記載の貼付用ファイバーシート。

20

30

40

50